

九州産業大学都市デザインゼミナール

代表者：友末佑太・高田祥平

団体所在地：〒813-8503 福岡市東区松香台 2-3-1

☎092-673-5781

E-mail：isami@ip.kyusan-u.ac.jp

URL：http://isami.biz/

会員数：正会員 17 名

設立年月日：平成 18 年 4 月

テーマ **ぷらんど*ぷらんと～天空のHATAKE 再生計画～**

□ 活動の目的及びきっかけ

代表者は、中心市街地の良好な生活環境づくりにビル屋上が有する可能性を実践的に探ることを目的として、green station のキャッチコピーを持つFM放送局 cross fm (北九州市) や上野園芸社、田代造園 (ともに同市) と連携したまちづくり活動である屋上菜園の再生計画に取り組んだ。

テーマのぷらんど*ぷらんと (Planned-Planter) とは、

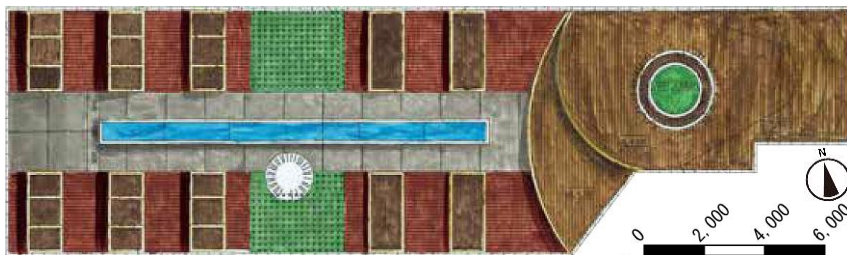
「計画された植木箱」の意味である。cross fm のスタジオが入居する小倉駅前 COLET/T'm ビル (同市小倉北区京町) の屋上菜園「天空のHATAKE」が、本活動の対象地である。

□ 主な活動内容

中心市街地の高い建蔽率、公園や緑地などのオープンスペースの不足、元来の敷地の狭小性等により、近年の都市化進行に伴う都心の生活環境の劣化が進行していると、代表者は感じている。そこでビル屋上のフラットルーフを菜園として有効利用することを通して、中心市街地における良好な生活環境づくりの可能性を示した。屋上菜園では、中心市街地では難しいリフレッシュ効果、リラックス効果を得るとともに、様々な属性相互の交流創出を期待できる。

□ 成果と課題

代表者は、再生計画 (実施設計と予算計画) 3 点を対象地の使用者と所有者に提案した。このうち第 3 案の施工を決定した時点で、平成 29 年度の活動は終了した。なおこの活動の成果は、日本都市計画学会九州支部長賞を受賞した。



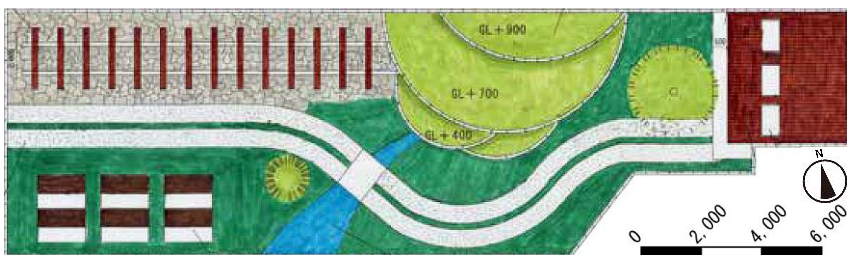
第1案 WATER STREET 平面図 S=1:250 (左)、同模型 (右)

東側の木をシンボルツリーとし、明快な軸線を持ちシンプルなデザインとした。菜園のプランターはベンチ兼ロッカーにもなっている。作業途中で休憩できたり、作業道具などを置けたりできる。ウッドデッキでは寝そべてくつろげるだけでなく、イベントができるほど広い。中央に水槽を設けた。水槽の底には小さな段差があり、利用者は水の流れを見て楽しみ、その音に癒される。



第2案 SEVEN WARDS 平面図 S=1:250 (左)、同模型 (右)

北九州市の7つの行政区 (小倉北・小倉南・戸畑・門司・八幡西・八幡東・若松) を題材として、全体的な形のまとまりを意識してデザインした。7つの円によって7区を表し、それらを一本の大きな木のように構成して7区の連携と成長を表している。プランターは円形とした。利用者どうしが顔を向き合わせて作業することになるため、交流が促進されお互いの連携が生まれやすい。



第3案 COUNTRY STYLE 平面図 S=1:250 (左)、同模型 (右)

田舎の風景を意識した。星が輝く夜空や、静かで時間の流れをゆっくり感じられる雰囲気。緑が広がり、屋外で元気に遊ぶ子どもたち。そのような風景を見るととても安らぐ気持ちになる。この菜園では、利用者に懐かしさを感じさせるようなデザインを目指した。直線や角 (かど) を用いず、曲線的で優しいデザインを試みた。中央に設けた道は舗装されておらず、人や車が通ることのできた道を再現した。

